

学位論文（修士論文および課題研究論文）審査基準

【修士論文】

1. 看護の学術的価値・有用性
2. 研究計画・方法の妥当性
3. 結果・考察の明確性
4. 論旨の一貫性
5. 最終試験における研究発表と質疑応答の適切性

【課題研究論文】

1. 看護専門分野における実践上の価値・有用性
2. 課題解決に向けた計画・方法の妥当性
3. 結果・考察の明確性
4. 論旨の一貫性
5. 最終試験における研究発表と質疑応答の適切性

修士論文審査評価判定基準

評価判定基準	
看護の学術的 価値・有用性	<ul style="list-style-type: none"> ・看護の学術的研究として意義があるか。 ・新たな知見を提示しているか。 ・先行研究の十分な検討のもとに研究課題が導かれているか。 ・研究目的が明確であるか。
研究計画・ 方法の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・研究目的に合致した適切な研究方法・分析方法が選択され、具体的に示されているか。 ・研究方法、対象の選定などに関する倫理的配慮について明確に記述されているか。
結果・考察の 明確性	<ul style="list-style-type: none"> ・結果が目的に対応して適切に導き出されており、図表等を用いて適切に示されているか。 ・考察が結果に基づいて適切に行われているか。 ・引用文献が適切に用いられているか。
論旨の一貫性	<ul style="list-style-type: none"> ・研究目的、研究方法、結果、考察までの論旨に一貫性があるか。 ・本文、図、表、参考文献等の記述が、適切な体裁を備えているか。

課題研究論文審査評価判定基準

評価判定基準	
看護専門分野における実践上の価値・有用性	<ul style="list-style-type: none"> ・実践上の複雑な課題に対する研究課題であるか。 ・専門分野の課題解決に意義がある研究か。 ・課題解決に対して貢献する研究か。
課題解決に向けた計画・方法の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・明確な問題意識に基づき、研究課題が設定されているか。 ・研究方法、対象の選定などに関する倫理的配慮について明確に記述されているか。
結果・考察の明確性	<ul style="list-style-type: none"> ・結果が目的に対応して適切に導き出されており、図表等を用いて適切に示されているか。 ・考察が結果に基づいて適切に行われているか。 ・引用文献が適切に用いられているか。
論旨の一貫性	<ul style="list-style-type: none"> ・課題探究の目的、方法、結果、考察までの論旨に一貫性があるか。 ・本文、図、表、参考文献等の記述が、適切な体裁を備えているか。